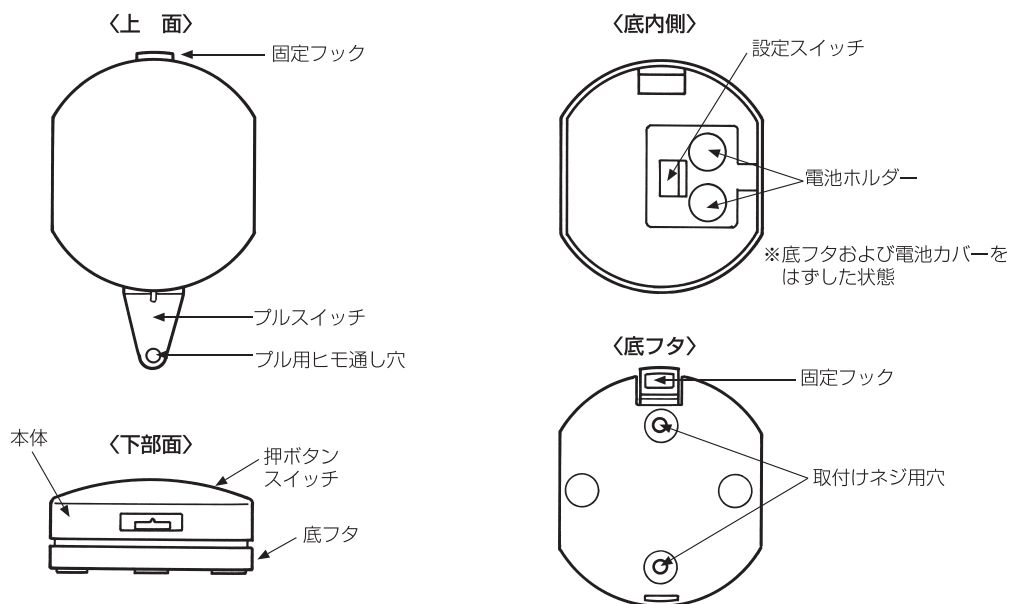


SUPERワイヤレス プル式押ボタン送信部 SHS-550

1

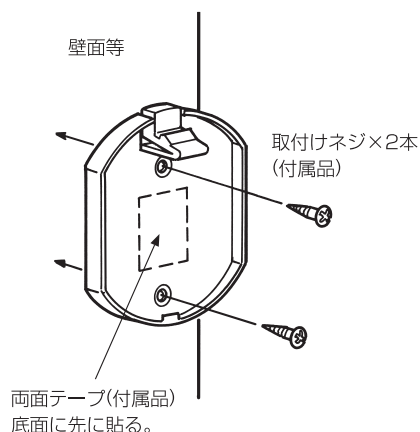
各部の名称



2

使用方法

取付け方法



底フタを付属の取付けネジ×2本および両面テープで壁面等に取り付けます。

(注)

●取り付けにおいて下記の点に注意してください。

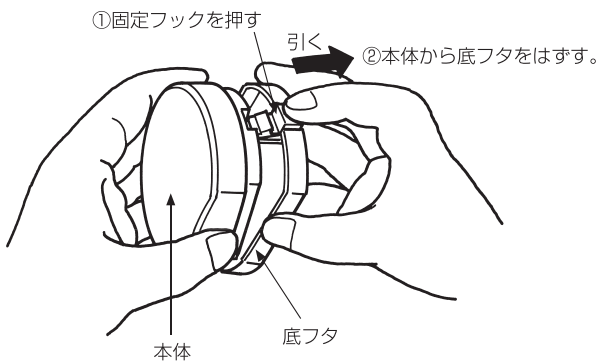
- ①貼り付ける前に壁面等の汚れ（特に油分）を十分に拭き取ってください。
- ②凹凸のない平らな面に貼り付けてください。
- ③両面テープは仮止めを目的としていますので両面テープのみでの取り付けはやめてください。
(両面テープのみですと本器が落下し、故障する部分があります。)

— 注 意 —

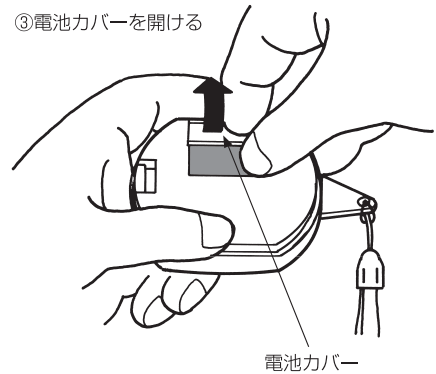
金属物には取り付け
ないでください。
電波の到達距離が極
端に短くなります。

乾電池の入れ方

〈底フタ、電池カバーのはずし方〉

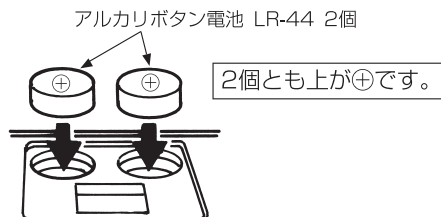


③電池カバーを開ける



〈電池の入れ方〉

- ①電池ホルダーに新品のアルカリボタン電池LR-44×2個を入れる。
- ②電池カバーを閉じ、底フタに本体をはめ込む。



※付属の電池を使用する場合、電池用シートをはずしてください。

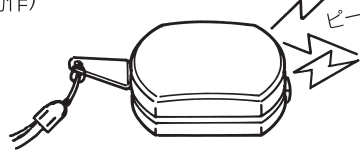
乾電池寿命(目安)

- 新品のアルカリボタン電池LR-44を使用した場合、**1日10回送信**するという条件で、**約1年間**です。

〈電池交換信号について〉

- 新品の電池を正しく入れ、電池カバーを閉じると約3秒後に自動的に電池交換信号を受信部に送信します。

送信確認ブザー鳴動→通常を送信動作(スイッチ操作した時と同じ動作)



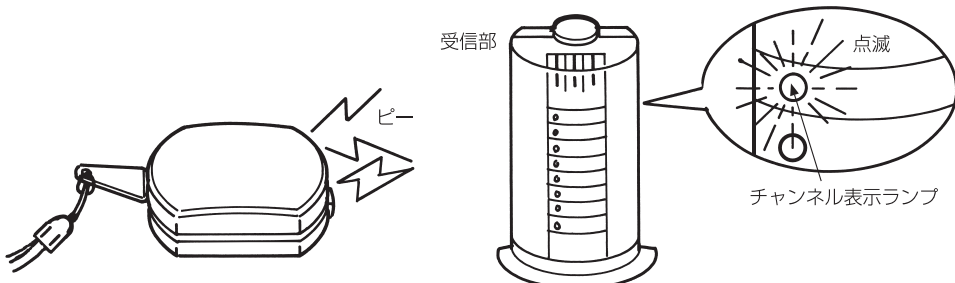
- ※乾電池は⊕⊖をまちがえないように入れてください。
- 乾電池には使用期限があります。使用の際は、乾電池に記載している使用期限を確認してください。

(注)

- 付属しているアルカリボタン電池LR-44 2個はテスト用ですので、電池寿命は上記より短くなります。
- 電池は、必ず2個とも同種類の新品と交換してください。また、電池切れの状態の古いものを入れたままにしないでください。液漏れによる故障の原因となります。

〈電池切れ表示について〉

- ①本器の電池の電圧が2.5Vより低くなると**1回のみ**自動的に電池切れ信号を**送信**します。
- ②受信部がこの信号を受信すると、設定したチャンネルの表示ランプが点滅を開始します。(電池切れ表示)
※電池が切れかけた状態でのスイッチ操作では電池切れ信号を付加して送信しますので、仮に受信部が①の自動電池切れ信号を受信できなくても、スイッチ操作での信号を受信すると電池切れ表示を開始します。(但し、電池切れの状態で数回は送信動作をしますが、その後動作しなくなり、更にそのまま放置しますと電池が液漏れをおこします。)
- ③直ちに本器の電池を2個とも新品に交換してください。
- ④新品電池に交換すると**1回のみ**自動的に電池交換信号を**送信**します。
- ⑤受信部がこの信号または本器のスイッチ操作の送信信号を受信すると、点滅が終了し通常動作になります。



スイッチの設定

〈設定スイッチ〉



設定スイッチは、**グループIDスイッチ No.1～5** と **チャンネルスイッチ No.6～8** から構成されています。(左図参照)

〔グループIDスイッチの設定〕

本器のグループIDスイッチ(スイッチNo1～5)と、本器と組み合わせて使用する受信部の**グループIDスイッチは必ず同じ設定**にしてください。違っていると動作しません。

例えば
その1



本器の
グループIDスイッチ



受信部の
グループIDスイッチ

その2



本器の
グループIDスイッチ



受信部の
グループIDスイッチ

※グループIDスイッチの組み合わせは、左図の組み合わせを含めて32通りあります。

※となり近所で同じスーパーワイヤレスシリーズが設置されますと混信して誤動作することがあります。このような場合はグループIDスイッチの組み合わせを変えれば解決できます。

〔チャンネルスイッチ〕

本器のチャンネルスイッチの設定により組み合わせて使用するスーパーワイヤレスシリーズの受信部の表示チャンネルが選択できます。

尚、受信部の報知音(メロディ12曲、固定メッセージ13種類、録音メッセージから選択)は、各チャンネルごとに設定できます。

チャンネルの設定は下表の通りです。

〈チャンネルスイッチの設定と受信部のチャンネル〉

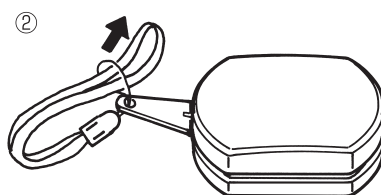
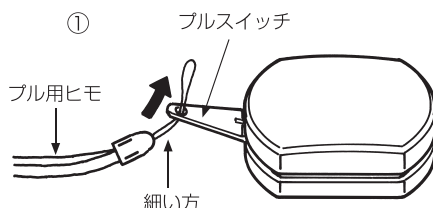
チャンネルスイッチ	受信部のチャンネル
	チャンネル1
	チャンネル2
	チャンネル3
	チャンネル4

チャンネルスイッチ	受信部のチャンネル
	チャンネル5
	チャンネル6
	チャンネル7
	チャンネル8

※報知音の選択方法は受信部の取扱説明書を参照してください。

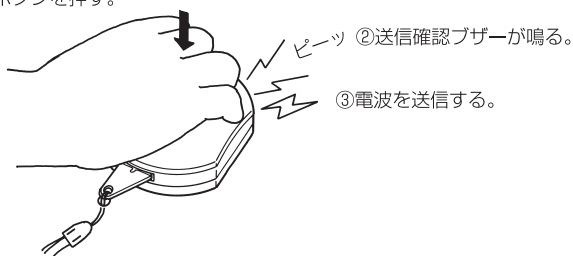
ブル用ヒモの通し方

ブル用ヒモの細い方をブルスイッチの通し穴に通し、輪を作りその間にヒモ本体を通します。

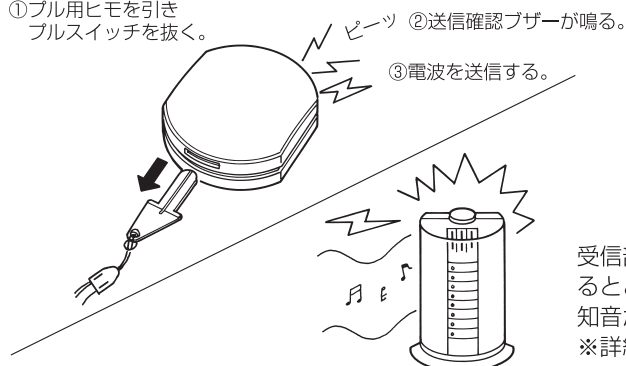


操作方法

①押ボタンを押す。



①プル用ヒモを引き
プルスイッチを抜く。



- ①押ボタンを押す、またはプル用ヒモを引き、プルスイッチを抜く(スイッチ操作)。
 - ②送信確認ブザーが「ピーツ」約0.2秒間鳴る。
 - ③電波を送信する。
- ※1回のスイッチ操作で

3秒間送信→2.5秒休止

となります。
この間にスイッチ操作を行っても、送信しません。
(ブザーも鳴りません)

〈注意〉

- 抜いたプルスイッチは、はめ込んでください。
抜いた状態では消費電流が少し増え、電池寿命に影響します。
- プルスイッチを抜いた状態でも押ボタンを押すと送信動作をします。
- 受信部との設定を終了してから行ってください。
- 本器単独では、送信確認音のチェックしかできません。

受信部は本器の信号を受信すると、大形表示ランプが点滅するとともに、設定したチャンネルの表示ランプが点灯し、報知音が鳴ります。

※詳細は、受信部の取扱説明書を参照してください。

3

システムアップ

スーパーワイヤレスシリーズの受信部と本器のシステムに、別売の下記送信部を増設することでより最適な来客・防犯システムを組むことができます。受信部は送信部8台(8チャンネル)まで識別が可能です。送信部9台以上の場合、1つのチャンネルに2つ以上の送信部を割り当てることになります。

(注) 受信部では同一チャンネルの送信部からの信号は受信できませんが識別できません。

〈送信部〉

品 名	品 番	特 長
ビーム/ワイド検知送信部	SHS-350	熱線式ビーム/ワイド検知
プル式押ボタン送信部	SHS-550	プル/押ボタン兼用
卓上用送信部	SHS-680	卓上形押ボタン
接点入力送信部	SHS-800	マグネットセンサ/外部接点入力

〈受信部〉

品 名	品 番	特 長
受信部	SHS-1000	自動通知(報知音：メロディ12曲、固定メッセージ13種類、録音メッセージから選択)

- トイレに SHS-550：チャンネル1
(プル式/緊急通報用)



- 店舗の来客に SHS-350：チャンネル3
(ワイド検知センサ形/自動来客通知用)



- 受信部 SHS-1000



チャンネル1：お手洗いから呼び出しです。
(固定メッセージ)
チャンネル2：おばあちゃんからです。
(録音メッセージ)
チャンネル3：ピンポン(メロディ)
チャンネル4：書斎に来てくれ。
(録音メッセージ)
チャンネル5：不法侵入です。
(固定メッセージ)
※受信部は8台まで送信部の識別が可能
(注) 詳細は受信部の取扱説明書を
参照してください。

- 病床に SHS-550：チャンネル2
(押ボタン式/緊急通報用)



- 書斎に SHS-680：チャンネル4
(卓上形/呼び出し用)



- 窓に SHS-800：チャンネル5
(接点入力形/緊急通報用)



- **本器は、単体では使用できません。**必ず別売のスーパーワイヤレス受信部SHS-1000と組み合わせて使用してください。

- **電波の到達距離は、見通して約100m、屋内到達標準で約40mです。**

- ・見通しとは……………車両の通行量が少なく、周囲の見通しが良好な郊外のような場所で使用した場合の電波の見通し到達距離です。
- ・屋内到達標準とは……電波の進行を妨害する鉄筋・コンクリート・断熱材等を多用していない木造家屋で使用した場合の電波の見通し到達距離です。

ただし、この距離は目安です。周囲の環境で変化しますので必ず取り付け前に確認してください。

特に下記のような環境では到達距離が短くなったり、動作しないことがあります。

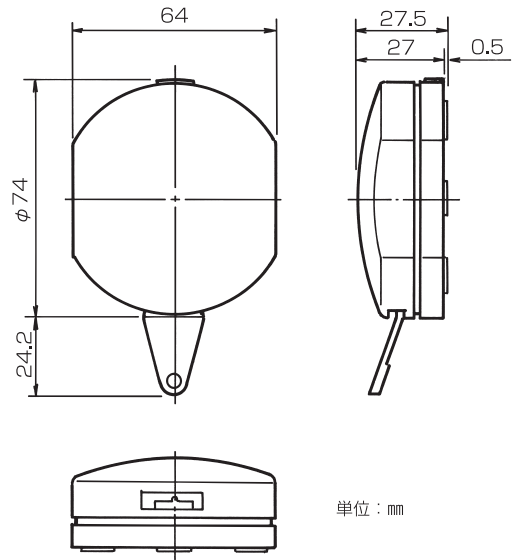
- ・取り付けの壁面が鉄板類や鉄骨を使用している。
- ・取り付けの壁面の内側に鉄板類や鉄骨また断熱材としてアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
- ・周囲が金属物で囲まれているような場所。(カラオケボックスなど)
- ・テレビ、ラジオの送信所や無線放送局(ミニFM局、アマチュア無線局など)が近くにある場所。
- ・テレビ、ラジオ、パソコン、ファクシミリ、コードレス電話、電子レンジ、電波式送信機や受信機(特に、特定小電力無線機器)などの電波(ノイズ)を発生している家電製品やOA機器が近くにある場所。
- ・近くで携帯電話やPHS使用している場所。
- ・ハイパワーの違法無線を使用している車が往来する道路に近い場所。
- ・本器と受信部の間に鉄板類、金網など電波を遮へいするようなものがある場所。

また、屋内でも本器から送信された電波が壁や天井等に反射したものとまっすぐに飛んだものが交差して電波の弱まる場所があります。そのような場所に受信部を置くと見通しでも届かない場合があります。

- 病院など医療施設内や心臓のペースメーカーを使用している人のすぐそばでは使用しないでください。
- 本器のお手入れは柔らかい布で乾拭きか、中性洗剤を薄めた水に浸した後、強く絞った布で行なってください。ベンジン、シンナーなどの薬品は表面の変色や変形の原因となります。
- 本器に貼付している技術基準適合マーク(㊦マーク)のあるシールをはがしたり、改ざんした場合、また、総務大臣の許可なしで分解や改造した場合は使用を法律で禁止されていますのでそのような行為はしないでください。
- 使用済みのアルカリボタン電池は、お子さまの手の届く場所に放置しないでください。誤飲の原因となります。(もし誤飲した場合は医師に相談してください)
- ブル用ヒモをお子さまが首に掛けて遊ばないように注意してください。本器にブル用ヒモを取り付けて使用する場合は、できる限り小さなお子さまの手の届かない場所に設置してください。また、ブル用ヒモを使用しない場合は、お子さまの手の届かない場所に保管してください。
- 使用中に異常が発生した場合、直ちに電池を抜き取り、購入店へ相談してください。

設 備 名	特定小電力無線設備
品 名	ブル式押ボタン送信部
品 番	SHS-550
電 源	DC3V(アルカリボタン電池LR-44×2個)
消 費 電 流	待機時：15 μ A以下 送信時：10mA以下
送 信 周 波 数	426.125MHz
送 信 出 力	1mW(+20%、-50%)
電波到達距離	屋外見通し…約100m、屋内到達標準…約40m
変 調 方 式	MSK(F2D)
グループID数	32通り
チャンネル数	8
使用温度範囲	-10～+50℃
質 量	50g(ブル用ヒモ、電池含まず)
外 形 寸 法	右図参照
設 置 場 所	屋内
外 観 材 質	本体：ABS
付 属 品	ブル用ヒモ…1本 取扱説明書…1部 取付けネジM3×13mm…2本 両面テープ…1枚 LR-44(テスト用電池)…2個

外形寸法



単位：mm

(仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。)

保証書

この製品は、十分なる信頼性テストをもとに設計、製造され、厳密な検査を経て出荷されたことを証明し、下記の規約により小売店から購入した日から1年間、その品質を保証します。

- 通常使用により、万一製造上における欠陥が生じた場合は、本保証書により、無償で新品と交換または修理をいたします。ただし、右記の理由またはこれに準ずる理由により生じた故障につきましては本保証書は適用されません。
 - 取扱上の不注意、誤った使用方法。
 - 天災・火災等
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等。
 - 保存上の不備。
 - 弊社指定の修理人以外による修理または改造。
 - 本製品本来の使用目的以外の使用。
- 使用に伴う部品の消耗には保証は適用されません。
- 運送料及び梱包料等の諸掛り費用はお客様ご負担とさせていただきます。
※販売店名、ご購入年月日のないものは無効となりますのでご注意ください。
- 保証期間が切れた後の修理、保証の適用されない故障につきましては、有償で修理いたします。
- 本保証書は再発行いたしません。

ご購入品名 スーパーワイヤレス ブル式押ボタン送信部 SHS-550	
ご購入年月日	
ご住所(〒 -)	お名前
TEL	
販売店名	故障状況

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL. (078) 682-0001 (代) 東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL. (03) 3341-4569 (代)

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

・札幌支店 TEL. (011) 822-1251 (代)	・新潟営業所 TEL. (025) 276-2166 (代)	・三重営業所 TEL. (059) 226-1643 (代)	・岡山営業所 TEL. (086) 245-2948 (代)
・東北支店 TEL. (022) 243-2141 (代)	・茨城営業所 TEL. (029) 826-5341 (代)	・金沢支店 TEL. (076) 261-9988 (代)	・高松営業所 TEL. (087) 868-1222 (代)
・郡山営業所 TEL. (024) 921-7131 (代)	・千葉支店 TEL. (043) 253-1121 (代)	・富山営業所 TEL. (076) 422-7878 (代)	・松山営業所 TEL. (089) 925-3826 (代)
・東京西営業所 TEL. (03) 3354-8451 (代)	・横浜支店 TEL. (045) 651-2557 (代)	・大阪支店 TEL. (06) 6304-5651 (代)	・福岡支店 TEL. (092) 541-0168 (代)
・東京東営業所 TEL. (03) 3633-1411 (代)	・静岡営業所 TEL. (054) 281-0141 (代)	・近畿システム営業所 TEL. (06) 6304-5658 (代)	・北九州営業所 TEL. (093) 922-6556 (代)
・東京システム事業部 TEL. (03) 3341-5282 (代)	・浜松営業所 TEL. (053) 461-6885 (代)	・堺営業所 TEL. (072) 278-5311 (代)	・大分営業所 TEL. (097) 558-7235 (代)
・多摩営業所 TEL. (042) 770-2931 (代)	・中部支店 TEL. (052) 771-5106 (代)	・京都営業所 TEL. (075) 382-6141 (代)	・熊本営業所 TEL. (096) 325-0711 (代)
・埼玉支店 TEL. (048) 652-3311 (代)	・松本営業所 TEL. (0263) 27-7801 (代)	・神戸支店 TEL. (078) 974-7100 (代)	・南九州営業所 TEL. (099) 267-8211 (代)
・宇都宮営業所 TEL. (028) 659-1100 (代)	・岡崎営業所 TEL. (0564) 27-1516 (代)	・広島支店 TEL. (082) 237-5331 (代)	・沖縄営業所 TEL. (098) 874-6202 (代)

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL. (078) 682-0001 (代) 東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL. (03) 3341-4569 (代)

(2003年3月現在)